

**オーストラリアレポート**
**個人消費は底堅い回復。為替も新型コロナ危機前の水準に**

- RBAは政策金利の据え置きを決定。豪州国債買い入れも小休止。
- 6月の小売売上高は個人消費の底堅い回復を示す。ビクトリア州の感染第二波の抑制が景気回復のカギ。
- 豪ドル相場は新型コロナ危機前の水準を回復。米・中など世界景気の回復期待が豪ドル相場の押し上げ要因に。
- ヘッジファンドは豪ドル先物の買い持ちポジションを拡大。堅調な鉄鉱石輸出も豪ドル相場を下支え。

**RBAは豪州国債買い入れをしばらくの間休止**

豪州準備銀行（RBA）は7月7日の理事会で、政策金利（キャッシュレート）と豪州3年国債利回りの誘導目標を0.25%に据え置くことを決定しました。

RBAは「必要があれば国債買い入れを再び増額する用意はある」との姿勢を示したものの、足元で豪州国債市場が比較的安定していることなどから、「しばらくの間は豪州国債の買い入れを実施していない」ことを明らかにしました。

3月には新型コロナ危機対応のための量的緩和策によってRBAの総資産拡大がみられたものの、4月以降は総資産の拡大は緩やかになりつつあります（図表1）。4月以降は社債買い入れなどの量的緩和策を積極化する日米欧の中銀とRBAとの間で、量的緩和策の方向性で差が拡がりつつあるようです。

**豪州の個人消費は堅調さを取り戻しつつある**

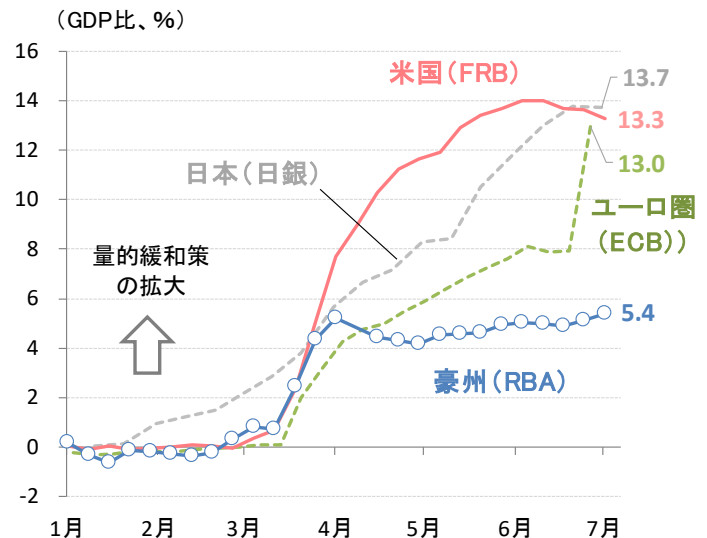
豪州景気の現状に関して、RBAは「足元で経済環境が安定化し、景気の落ち込みは当初予想ほど深刻ではなくなっている」との見方を示しました。

豪州の小売売上高は5月に前月比+16.9%の急回復となり、金額も新型コロナ危機前の2月の水準を上回るなど、個人消費は堅調さを取り戻しつつあるようです（図表2）。

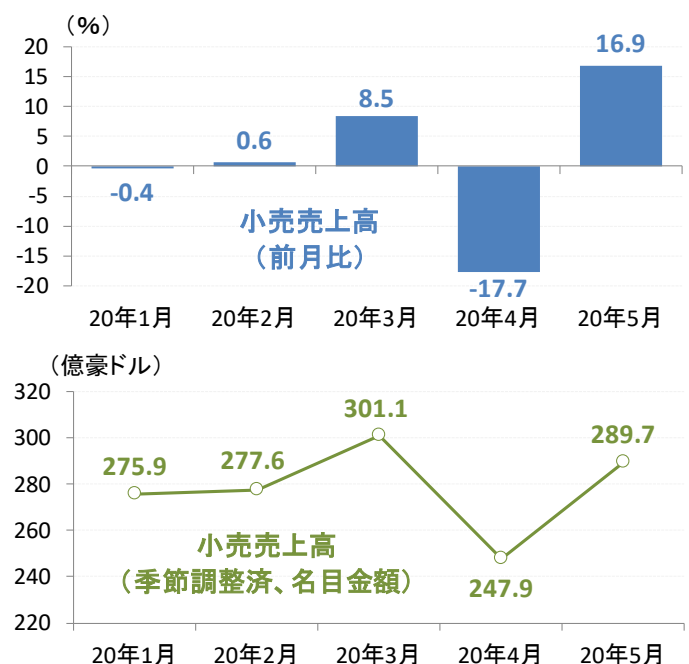
**感染第二波の抑制が今後の豪州景気回復のカギ**

足元ではビクトリア州で新型コロナウイルスの感染が再拡大しており、感染第二波の封じ込めに成功するか否かが、今後の豪州景気の本格的な回復のカギを握っていると言えます。

7月7日に1日当たり新規感染者数が191人に急増したビクトリア州では、メルボルン都市圏を対象にした6週間のロックダウン（都市封鎖）実施が決定されました（3頁図表6）。

**図表1：主要国中銀の2019年末からの総資産増減**


(出所) 各国中銀、各国統計局  
 (期間) 2020年初～7月1日 (日次)

**図表2：豪州の小売売上高の推移**


(出所) 豪州政府統計局  
 (期間) 2020年1月～5月 (月次)

## 豪ドル相場は新型コロナ危機前の水準へ回復進む

豪ドル相場は、新型コロナ危機が深刻化した2020年3月を底に、回復が進んでいます。

豪ドルの対米ドル相場は既に新型コロナ危機前の水準を回復し、節目の1豪ドル=0.70米ドルに近付きつつあります。豪ドルの対円相場に関しても、1豪ドル=74円台まで順調に回復が進んでいます（図表3）。足元の豪ドル相場を支える要因として次の二つの点が挙げられます。

### 世界景気の回復期待が豪ドル押し上げ要因に

第一に、米国および中国を中心にした世界景気のリバウンド期待の高まりです。世界的な新型コロナウイルスの感染第二波への懸念が高まるにもかかわらず、米国や中国の株式市場は底堅く推移しています。足元で投資家のリスク回避姿勢が後退していることが、豪ドル相場の押し上げ要因になっていると考えられます。

これまで豪ドル売り持ちが根強かった投機筋の豪ドル先物ポジションは、6月以降は急速に豪ドル売りポジションの解消が進んでいます（図表4）。中でも、ヘッジファンドは6月中旬より豪ドル買い持ちのポジションに転じており、豪ドル相場の先行きに対する強気の姿勢を示していると言えます。

### 豪州の鉄鉱石輸出は数量・価格ともに堅調維持

第二に、豪州の主要資源である鉄鉱石の輸出数量と価格が堅調さを維持していることが挙げられます。

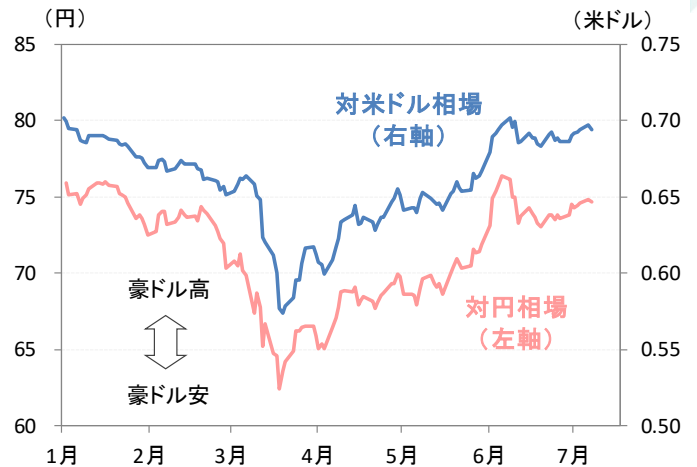
インフラ投資を主要な柱とした中国政府による景気刺激策を背景に、豪州の鉄鉱石輸出数量は足元で拡大基調にあります。豪州の鉄鉱石の輸出価格も、5月下旬以降は節目の100米ドル/トンを上回る高水準で推移しています（図表5）。

鉄鉱石の輸出数量と価格の堅調は豪州の貿易黒字を通じ、豪ドル相場を下支えする要因となることが期待されます。

### ビクトリア州の感染第二波が豪ドル相場の焦点

為替市場においても、当面の焦点はビクトリア州での新型コロナの感染第二波の行方に集まると考えられます。豪州では、ビクトリア州以外の州での感染は依然として抑制傾向が維持されており（3頁図表6）、ビクトリア州政府による早期のロックダウン実施によって全国的な感染拡大に歯止めがかかるか、注意深く見守る必要があります。

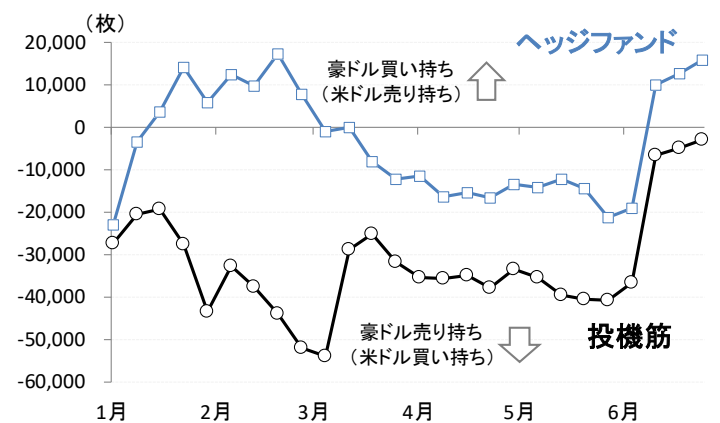
図表3：豪ドルの対米ドル・対円相場の推移



(出所) ブルームバーグ

(期間) 2020年1月1日～7月7日 (日次)

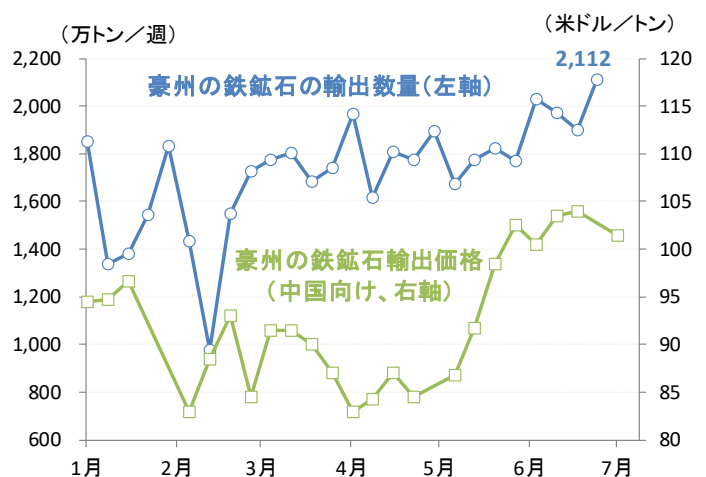
図表4：投機筋・ヘッジファンドの豪ドル先物ポジション



(出所) ブルームバーグ

(期間) 2020年1月7日～6月30日 (週次)

図表5：豪州の鉄鉱石の輸出数量と輸出価格の推移



(出所) ブルームバーグ

(期間) 2020年1月3日～7月3日 (週次、輸出数量は6月26日時点)

図表6：豪州の新型コロナウイルスの新規感染者数（州別）の推移



【ビクトリア州政府によるメルボルン都市圏のロックダウン実施（7月7日公表）】

- 7月8日深夜より6週間の期間、メルボルン都市圏でロックダウン（都市封鎖）を実施。
- ロックダウン期間中は、①生活必需品の買い物、②医療・介護、③運動、④通勤・通学（在宅で不可能な場合）の4つの理由以外での外出が原則として禁止される。

(出所) 豪州公共放送ABC、各種報道  
 (期間) 2020年3月1日～7月7日 (日次)

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>